



ジェンダー統計の観点からの 性別欄の取扱いについて

令和4年8月29日
内閣府男女共同参画局

1. ジェンダー統計

＜ジェンダー統計の定義＞

- 第5次男女共同参画基本計画

男女の置かれている状況を客観的に把握するための統計

- 国際連合の定義 (2006年)

生活のあらゆる分野の女性と男性の状況における差異及び不平等を適切に反映している統計

Gender statistics are defined as statistics that adequately reflect differences and inequalities in the situation of women and men in all areas of life.

2. 現状 - 国内の動き① -

New

性的少数者への配慮から、申請書・履歴書・入学願書などについて、性別欄を廃止・見直しする動きが広がっている。

<投票所入場券>ⁱ

投票所入場券における性別等の記載事項は、各市町村の選挙管理委員会が判断しているが、必要性や表現について検討することを総務省が2016年に要請。その後、都道府県庁所在市、政令市、中核市などの全国の主要87市区のうち、59市区が男女の記載を数字や記号に置き換え、27市が記載を廃止。

※ 投票者に関するデータ上の性別情報は維持されている。

<立候補届出告示事項>ⁱⁱ

多様な層の住民がより議会に参画しやすくなるように環境を整備する必要があるとされた地方制度調査会答申（第32次）に鑑み、選挙における立候補の届出があった旨の告示事項について、プライバシーの観点などから立候補に支障を来すおそれがあるとの指摘もあることから、2020年の見直しの際に住所の一部・年齢とともに性別が除外された。立候補者に関するデータ上の性別情報は維持されており、引き続き統計情報を公表している。

出典： i 投票所入場券の活用について〔総務省・2016年4月28日〕、共同通信記事〔2022年7月23日〕

ii 候補者の立候補の届出があった旨の告示事項等について〔総務省・2020年7月17日〕 https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/senkyo/seiken_housou/143786.html

2. 現状 - 国内の動き② -

＜履歴書様式例＞ iii

日本規格協会がJIS規格の履歴書様式例を削除したため、厚生労働省は、事業主が参考とできるよう履歴書の様式例を2021年に作成した。JIS規格様式例の性別欄は「男」「女」に○を記入する様式となっていたが、新たに作成したものでは、性自認の多様な在り方に対応するため、「男」「女」の選択ではなく任意の記載としている。

＜公立高校入学願書＞^{iv}

公立高校入学願書の性別欄について、
2018年度に大阪府と福岡県が廃止。2021年
度までに累計46道府県が廃止している。

2. 現状 - 国内の動き③ -

＜申請書等（群馬県）＞^v

群馬県は、性的少数者に対する理解や配慮を求める動きの広まりを踏まえ、2020年に申請書等の性別欄の見直しについて調査し、305（精査後267）で見直しが可能とした。2021年の追跡調査で、220で廃止又は表現見直しが行われていた。

- ※ 県有施設に係る使用承認申請書、給付金等に係る申請書、ボランティア等に係る申込用紙などで廃止

＜申請書等（兵庫県明石市）＞^{vi}

兵庫県明石市は、すべての市民が自分自身を大切にし、自分らしく生き、互いに認め合える「ありのままがあたりまえのまち」の実現を目指す取組の一環として、同市が扱う申請書等について、性別情報が業務上必要な場合※を除き、性別欄を設けないことを2021年に基本方針とした。

- ※ 統計上収集する必要がある、医療上性別情報を収集する必要がある、性別により配慮または対応を区別する必要がある、本人確認のため性別情報を収集する必要がある、男女共同参画推進の観点から性別情報を収集する必要がある 等

2. 現状 - 国内の動き④ -

<新型コロナウイルス感染症 発生届>^{vii}

厚生労働省は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則の一部を改正する省令（令和4年厚生労働省令第102号）が公布されたことに伴い、新型コロナウイルス感染症の発生届出を一部改正、性別欄の選択肢に「その他」を追記した。

※ 医師及び指定届出機関の管理者が都道府県知事に届け出る届出書

<住民票記載事項証明書>^{viii}

性別記載について、都道府県庁所在市、政令市、中核市などの全国の主要87市区のうち、83%に当たる72市区が、住民票の代わりに使える「住民票記載事項証明書」に、性別を記さず交付している。

この届出は診断後直ちに行なってください

別記様式 6-1																																																																																																																																				
新型コロナウイルス感染症 発生届																																																																																																																																				
都道府県知事（保健所設置市長・特別区長） 職 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項（同条第8項において準用する場合を含む。）の規定により、以下のとおり届け出る。																																																																																																																																				
<table border="1"><tr><td>（＊）欄は、該当する番号を右欄に記入</td><td>報告年月日 2 0 [] 年 [] 月 [] 日</td></tr><tr><td>医師の氏名</td><td></td></tr><tr><td>従事する病院・診療所の名称</td><td></td></tr><tr><td>上記病院・診療所の住所番号(※1)</td><td></td></tr><tr><td>電話番号(※1)</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">※1病院・診療所に従事していない医師にあつては、その住所・電話番号を記入(電話番号はハイフンは含まない)</td></tr><tr><td colspan="2">診断(検査)した者(死体)の属性(＊) 1. 患者(確定例)、2. 無症状病原体保有者、3. 疑似症患者(※2)、4. 感染症死亡者の死体、5. 感染症死亡疑い者の死体 ※2疑似症患者について、入院を要しないと認められる場合は、発生届の提出は不要</td></tr><tr><td>フリガナ</td><td></td></tr><tr><td>当該者氏名</td><td></td></tr><tr><td>生年月日(西暦)</td><td>[] 年 [] 月 [] 日</td><td>診断時の年齢(※3)</td><td>[] 歳 [] カ月</td></tr><tr><td>当該者所在地(※4)</td><td>〒 [] -</td><td colspan="3">※3 月齢は0歳児のみ記入、右詰めに記入</td></tr><tr><td>当該者電話番号(※5)</td><td></td><td colspan="3">※4 届出時点で当該者が居住している住所を記入</td></tr><tr><td>保護者氏名(※6)</td><td></td></tr><tr><td>保護者電話番号(※5, 6)</td><td></td><td colspan="3">※5 電話番号は、連絡が取れる番号(携帯電話番号を推奨)、左詰めに記入(ハイフンは含まない) ※6 保護者氏名および電話番号は、患者が未成年の場合のみ記入</td></tr><tr><td>診断(検査)年月日</td><td>2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日</td></tr><tr><td>診断の経緯となつた候(※7)</td><td>2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日</td></tr><tr><td>発病年月日(有症状の場合)</td><td>2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日</td></tr><tr><td>死亡年月日(死亡者検査の場合)</td><td>2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日</td></tr><tr><td colspan="5">※7 疑似症患者の検体採取年月日は、診断(検査)年月日を記入</td></tr><tr><td>ワクチン接種回数(※8)</td><td>回</td><td>直近の新型コロナウイルスワクチン接種年月日</td><td>2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日</td></tr><tr><td colspan="5">直近に接種した新型コロナウイルスワクチン(＊)（注）下記以外のワクチン接種の場合は6.その他に記入</td></tr><tr><td colspan="5">1. ファイザー、2. モデルナ、3. アストラゼネカ、4. バイバックス、5. 不明</td></tr><tr><td colspan="5">6. その他</td></tr><tr><td colspan="5">※8 ワクチン接種回数が0の場合は「0」と記入し、不明の場合は「不明」と記入</td></tr><tr><td colspan="5">重症化のリスク因子となる疾患等の有無（注）該当する番号の前に✓、下記以外のリスク因子があれば13.その他に記入</td></tr><tr><td colspan="5">1. 嗜煙者、2. 既往呼吸器疾患(COPD等)(※9)、3. 多発性腎臓病、4. 心血管疾患、5. 脳血管疾患、6. 病歴、7. 高血圧、8. 糖尿病、9. 脂質異常症、10. 肥満(BMI30以上)、11. 薬物の移行、免疫抑制剤、抗がん剤等の使用その他の事由による免疫機能の低下、12. 肝炎</td></tr><tr><td colspan="5">1 [] 2 [] 3 [] 4 [] 5 [] 6 [] 7 [] 8 [] 9 [] 10 [] 11 [] 12 []</td></tr><tr><td colspan="5">13. その他</td></tr><tr><td colspan="5">※9 慢性閉塞性肺疾患、間質性肺疾患、肺栓症、肺高血圧、気管支炎疾患等</td></tr><tr><td colspan="5">届出時点の重症度（新型コロナウイルス感染症診療の手引きによる。）（＊）</td></tr><tr><td colspan="5">1.軽症、2.中等症1（呼吸困難なし）、3.中等症2（呼吸困難あり）、4.重症、5.無症状</td></tr><tr><td colspan="5">届出時点の入院の必要性の有無（＊）</td></tr><tr><td colspan="5">1. 有、2. 無</td></tr><tr><td colspan="5">届出時点の入院の有無（＊）</td></tr><tr><td colspan="5">1. 有、2. 無</td></tr></table>		（＊）欄は、該当する番号を右欄に記入	報告年月日 2 0 [] 年 [] 月 [] 日	医師の氏名		従事する病院・診療所の名称		上記病院・診療所の住所番号(※1)		電話番号(※1)		※1病院・診療所に従事していない医師にあつては、その住所・電話番号を記入(電話番号はハイフンは含まない)		診断(検査)した者(死体)の属性(＊) 1. 患者(確定例)、2. 無症状病原体保有者、3. 疑似症患者(※2)、4. 感染症死亡者の死体、5. 感染症死亡疑い者の死体 ※2疑似症患者について、入院を要しないと認められる場合は、発生届の提出は不要		フリガナ		当該者氏名		生年月日(西暦)	[] 年 [] 月 [] 日	診断時の年齢(※3)	[] 歳 [] カ月	当該者所在地(※4)	〒 [] -	※3 月齢は0歳児のみ記入、右詰めに記入			当該者電話番号(※5)		※4 届出時点で当該者が居住している住所を記入			保護者氏名(※6)		保護者電話番号(※5, 6)		※5 電話番号は、連絡が取れる番号(携帯電話番号を推奨)、左詰めに記入(ハイフンは含まない) ※6 保護者氏名および電話番号は、患者が未成年の場合のみ記入			診断(検査)年月日	2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日	診断の経緯となつた候(※7)	2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日	発病年月日(有症状の場合)	2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日	死亡年月日(死亡者検査の場合)	2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日	※7 疑似症患者の検体採取年月日は、診断(検査)年月日を記入					ワクチン接種回数(※8)	回	直近の新型コロナウイルスワクチン接種年月日	2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日	直近に接種した新型コロナウイルスワクチン(＊)（注）下記以外のワクチン接種の場合は6.その他に記入					1. ファイザー、2. モデルナ、3. アストラゼネカ、4. バイバックス、5. 不明					6. その他					※8 ワクチン接種回数が0の場合は「0」と記入し、不明の場合は「不明」と記入					重症化のリスク因子となる疾患等の有無（注）該当する番号の前に✓、下記以外のリスク因子があれば13.その他に記入					1. 嗜煙者、2. 既往呼吸器疾患(COPD等)(※9)、3. 多発性腎臓病、4. 心血管疾患、5. 脳血管疾患、6. 病歴、7. 高血圧、8. 糖尿病、9. 脂質異常症、10. 肥満(BMI30以上)、11. 薬物の移行、免疫抑制剤、抗がん剤等の使用その他の事由による免疫機能の低下、12. 肝炎					1 [] 2 [] 3 [] 4 [] 5 [] 6 [] 7 [] 8 [] 9 [] 10 [] 11 [] 12 []					13. その他					※9 慢性閉塞性肺疾患、間質性肺疾患、肺栓症、肺高血圧、気管支炎疾患等					届出時点の重症度（新型コロナウイルス感染症診療の手引きによる。）（＊）					1.軽症、2.中等症1（呼吸困難なし）、3.中等症2（呼吸困難あり）、4.重症、5.無症状					届出時点の入院の必要性の有無（＊）					1. 有、2. 無					届出時点の入院の有無（＊）					1. 有、2. 無				
（＊）欄は、該当する番号を右欄に記入	報告年月日 2 0 [] 年 [] 月 [] 日																																																																																																																																			
医師の氏名																																																																																																																																				
従事する病院・診療所の名称																																																																																																																																				
上記病院・診療所の住所番号(※1)																																																																																																																																				
電話番号(※1)																																																																																																																																				
※1病院・診療所に従事していない医師にあつては、その住所・電話番号を記入(電話番号はハイフンは含まない)																																																																																																																																				
診断(検査)した者(死体)の属性(＊) 1. 患者(確定例)、2. 無症状病原体保有者、3. 疑似症患者(※2)、4. 感染症死亡者の死体、5. 感染症死亡疑い者の死体 ※2疑似症患者について、入院を要しないと認められる場合は、発生届の提出は不要																																																																																																																																				
フリガナ																																																																																																																																				
当該者氏名																																																																																																																																				
生年月日(西暦)	[] 年 [] 月 [] 日	診断時の年齢(※3)	[] 歳 [] カ月																																																																																																																																	
当該者所在地(※4)	〒 [] -	※3 月齢は0歳児のみ記入、右詰めに記入																																																																																																																																		
当該者電話番号(※5)		※4 届出時点で当該者が居住している住所を記入																																																																																																																																		
保護者氏名(※6)																																																																																																																																				
保護者電話番号(※5, 6)		※5 電話番号は、連絡が取れる番号(携帯電話番号を推奨)、左詰めに記入(ハイフンは含まない) ※6 保護者氏名および電話番号は、患者が未成年の場合のみ記入																																																																																																																																		
診断(検査)年月日	2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日																																																																																																																																			
診断の経緯となつた候(※7)	2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日																																																																																																																																			
発病年月日(有症状の場合)	2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日																																																																																																																																			
死亡年月日(死亡者検査の場合)	2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日																																																																																																																																			
※7 疑似症患者の検体採取年月日は、診断(検査)年月日を記入																																																																																																																																				
ワクチン接種回数(※8)	回	直近の新型コロナウイルスワクチン接種年月日	2 [] 0 [] 年 [] 月 [] 日																																																																																																																																	
直近に接種した新型コロナウイルスワクチン(＊)（注）下記以外のワクチン接種の場合は6.その他に記入																																																																																																																																				
1. ファイザー、2. モデルナ、3. アストラゼネカ、4. バイバックス、5. 不明																																																																																																																																				
6. その他																																																																																																																																				
※8 ワクチン接種回数が0の場合は「0」と記入し、不明の場合は「不明」と記入																																																																																																																																				
重症化のリスク因子となる疾患等の有無（注）該当する番号の前に✓、下記以外のリスク因子があれば13.その他に記入																																																																																																																																				
1. 嗜煙者、2. 既往呼吸器疾患(COPD等)(※9)、3. 多発性腎臓病、4. 心血管疾患、5. 脳血管疾患、6. 病歴、7. 高血圧、8. 糖尿病、9. 脂質異常症、10. 肥満(BMI30以上)、11. 薬物の移行、免疫抑制剤、抗がん剤等の使用その他の事由による免疫機能の低下、12. 肝炎																																																																																																																																				
1 [] 2 [] 3 [] 4 [] 5 [] 6 [] 7 [] 8 [] 9 [] 10 [] 11 [] 12 []																																																																																																																																				
13. その他																																																																																																																																				
※9 慢性閉塞性肺疾患、間質性肺疾患、肺栓症、肺高血圧、気管支炎疾患等																																																																																																																																				
届出時点の重症度（新型コロナウイルス感染症診療の手引きによる。）（＊）																																																																																																																																				
1.軽症、2.中等症1（呼吸困難なし）、3.中等症2（呼吸困難あり）、4.重症、5.無症状																																																																																																																																				
届出時点の入院の必要性の有無（＊）																																																																																																																																				
1. 有、2. 無																																																																																																																																				
届出時点の入院の有無（＊）																																																																																																																																				
1. 有、2. 無																																																																																																																																				

出典 : vii 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について（一部改正）（厚生労働省・2022年6月30日）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000958882.pdf>

viii 共同通信記事（2022年7月23日）

2. 現状 - 国内の動き⑤ -

2022年6月に政府決定した「女性版骨太の方針2022（女性活躍・男女共同参画の重点方針2022）」に、ジェンダー統計の観点からの性別欄の検討について記載。

<女性版骨太の方針 2022（抜粋）>

(6) ジェンダー統計の充実に向けた男女別データの的確な把握

男女の置かれている状況を客観的に把握するための統計（ジェンダー統計）の充実に向けて、「ジェンダー統計の観点からの性別欄検討ワーキング・グループ」において、各種統計等における多様な性への配慮についての現状を把握し、課題について検討を進め、令和4年の夏頃を目途に取りまとめを行う。【内閣府、総務省】



(2022年6月3日開催 すべての女性が輝く社会づくり本部・男女共同参画推進本部合同会議にて決定)

2. 現状 - 海外の動き① -

<統計調査>

● 米国（人口センサス）

人口センサス（国勢調査）における選択肢は「男性」「女性」の2択。

人口センサスに関するホームページの解説ページにて、「収集したい性別情報は生物学的な性である」旨が明記されている。

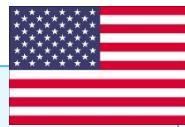
性とジェンダーの区別について

ジェンダーと性の定義は混同されがちだが、同じではない。性は、男女の生物学特徴に基づいており、ジェンダーは社会や文化が特定の行動を男性的、女性的というラベルに割り当てる社会的構築物である。（中略）

国勢調査局では、性別に関する質問の表現は、その人の生物学的な性別を把握するためのものであり、ジェンダーを把握するためのものではない。この2つの定義が曖昧だと、私たちが測定しようとしている、人口の性別構成を正確かつ一貫して測定することができない。

Distinction between the concepts of gender and sex

In general discussions, the concept of gender is often confused with the concept of sex, and the terms are used interchangeably. The meanings of these two concepts are not the same: sex is based on the biological attributes of men and women (chromosomes, anatomy, hormones), while gender is a social construction whereby a society or culture assigns certain tendencies or behaviors to the labels of masculine or feminine. These assignments may differ across cultures and among people within a culture, and even across time. Gender may or may not correspond directly to sex--depending on the society or culture or period. That means, for example, that people may associate themselves with femininity (as defined by their culture) while being biologically male. At the Census Bureau, the sex question wording very specifically intends to capture a person's biological sex and not gender. Ambiguity of these two concepts interferes with accurately and consistently measuring what we intend to measure--the sex composition of the population.



Person 1

5. Please provide information for each person living here. If there is someone living here who pays the rent or owns this residence, start by listing him or her as Person 1. If the owner or the person who pays the rent does not live here, start by listing any adult living here as Person 1.

What is Person 1's name? Print name below.

First Name _____ MI _____
Last Name(s) _____

6. What is Person 1's sex? Mark ONE box.

Male Female

7. What is Person 1's age and what is Person 1's date of birth? For babies less than 1 year old, do not write the age in months. Write 0 as the age.

Print numbers in boxes.
Age on April 1, 2020 Month Day Year of birth
_____ years _____ _____ _____

→ NOTE: Please answer BOTH Question 8 about Hispanic origin and Question 9 about race. For this census, Hispanic origins are not races.

8. Is Person 1 of Hispanic, Latino, or Spanish origin?

No, not of Hispanic, Latino, or Spanish origin
 Yes, Mexican, Mexican Am., Chicano
 Yes, Puerto Rican
 Yes, Cuban
 Yes, another Hispanic, Latino, or Spanish origin - Print, for example, Salvadoran, Dominican, Colombian, Guatemalan, Spaniard, Ecuadorian, etc. _____

9. What is Person 1's race?
Mark one or more boxes AND print origins.

White - Print, for example, German, Irish, English, Italian, Lebanese, Egyptian, etc. _____
 Black or African Am. - Print, for example, African American, Jamaican, Haitian, Nigerian, Ethiopian, Somali, etc. _____
 American Indian or Alaska Native - Print name of enrolled or principal tribe(s), for example, Navajo Nation, Blackfeet Tribe, Mayan, Aztec, Native Village of Barrow Inupiat Traditional Government, Nome Eskimo Community, etc. _____
 Chinese _____
 Vietnamese _____
 Filipino _____
 Korean _____
 Asian Indian _____
 Japanese _____
 Other Asian - Print, for example, Pakistani, Cambodian, Hmong, etc. _____
 Native Hawaiian _____
 Samoan _____
 Chamorro _____
 Other Pacific Islander - Print, for example, Tongan, Fijian, Marshallese, etc. _____
 Some other race - Print race or origin. _____

→ If more people were counted in Question 1 on the front page, continue with Person 2 on the next page.

2. 現状 - 海外の動き② -

● 米国（人口センサス、続き）

同居人との続柄についての質問項目には、16個の選択肢が用意されている。

同居人の続柄は何ですか。

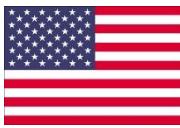
一つ選択してください。

- 異性の夫/妻/配偶者
 - 異性の結婚していないパートナー
 - 同性の夫/妻/配偶者
 - 同性の婚姻関係ないパートナー
 - 生物学的な息子もしくは娘
 - 養子
 - 連れ子
 - 兄弟もしくは姉妹
 - 父または母
 - 孫
 - 義理の親
 - 義理の息子または義理の娘
 - その他の親族
 - ルームメイトもしくはハウスメイト
 - 里子
 - その他の親族以外の同居人

<p>1. Print name of Person 2</p> <p>First Name _____ MI _____</p> <p>Last Name(ies) _____</p>	<p>7. What is this person's race? Mark <input type="checkbox"/> on or more boxes AND print origin.</p> <p><input type="checkbox"/> White – Print, for example, German, Irish, English, American, Lebanese, Egyptian, etc. <i>[Note: A large blue rectangular box surrounds this section.]</i></p> <p><input type="checkbox"/> Black or African Am. – Print, for example, African American, Jamaican, Haitian, Nigerian, Ethiopian, Somali, etc. <i>[Note: A large blue rectangular box surrounds this section.]</i></p> <p><input type="checkbox"/> American Indian or Alaska Native – Print name of enrolled or participating tribe(s), for example, Navajo Nation, Blackfeet Tribe, Mayan, Arctic, Native Village of Barrow Inupiat Traditional Government, Nome Dena'ina Community, etc. <i>[Note: A large blue rectangular box surrounds this section.]</i></p> <p><input type="checkbox"/> Chinese <input type="checkbox"/> Vietnamese <input type="checkbox"/> Native Hawaiian <input type="checkbox"/> Filipino <input type="checkbox"/> Korean <input type="checkbox"/> Samoan <input type="checkbox"/> Asian Indian <input type="checkbox"/> Japanese <input type="checkbox"/> Chamorro <input type="checkbox"/> Other Asian – Print for example, Pakistani, Cambodian, Vietnamese, etc. <i>[Note: A large blue rectangular box surrounds this section.]</i></p> <p><input type="checkbox"/> Some other race – Print race or origin. <i>[Note: A large blue rectangular box surrounds this section.]</i></p>								
<p>2. Does this person usually live or stay somewhere else? Mark <input checked="" type="checkbox"/> all that apply.</p> <p><input type="checkbox"/> No</p> <p><input type="checkbox"/> Yes, for college</p> <p><input type="checkbox"/> Yes, for a military assignment</p> <p><input type="checkbox"/> Yes, for a job or business</p> <p><input type="checkbox"/> Yes, in a nursing home</p> <p><input type="checkbox"/> Yes, with a parent or other relative</p> <p><input type="checkbox"/> Yes, at a seasonal or second residence</p> <p><input type="checkbox"/> Yes, in a jail or prison</p> <p><input type="checkbox"/> Yes, for another reason</p>									
<p>3. How is this person related to Person 1? Mark <input type="checkbox"/> ONE box.</p> <p><input type="checkbox"/> Opposite-sex husband/wife/spouse <input type="checkbox"/> Father or mother <input type="checkbox"/> Opposite-sex unmarried partner <input type="checkbox"/> Grandchild <input type="checkbox"/> Native Hawaiian <input type="checkbox"/> Same-sex husband/wife/spouse <input type="checkbox"/> Parent-in-law <input type="checkbox"/> Samoan <input type="checkbox"/> Same-sex unmarried partner <input type="checkbox"/> Son-in-law or daughter-in-law <input type="checkbox"/> Chamorro <input type="checkbox"/> Biological son or daughter <input type="checkbox"/> Other relative <input type="checkbox"/> Other Pacific Islander – Print, for example, Tongan, Fijian, Maohi, etc. <input type="checkbox"/> Adopted son or daughter <input type="checkbox"/> Roommate or housemate <input type="checkbox"/> Some other race – Print race or origin. <i>[Note: A large blue rectangular box surrounds this section.]</i> <input type="checkbox"/> Stepson or stepdaughter <input type="checkbox"/> Foster child <input type="checkbox"/> Other <i>[Note: A large blue rectangular box surrounds this section.]</i> <input type="checkbox"/> Brother or sister <input type="checkbox"/> Other nonrelative</p>									
<p>4. What is this person's sex? Mark <input type="checkbox"/> ONE box.</p> <p><input type="checkbox"/> Male <input type="checkbox"/> Female</p>									
<p>5. What is this person's age and what is this person's date of birth? For babies less than 1 year old, do not write the age in months. Write than for age.</p> <p>Print numbers in boxes.</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: left;">Age on April 1, 2010</td> <td style="text-align: center;">Month</td> <td style="text-align: center;">Day</td> <td style="text-align: right;">Year of birth</td> </tr> <tr> <td>_____ years</td> <td>_____</td> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> </table>		Age on April 1, 2010	Month	Day	Year of birth	_____ years	_____	_____	_____
Age on April 1, 2010	Month	Day	Year of birth						
_____ years	_____	_____	_____						
<p>→ NOTE: Please answer BOTH Question 6 about Hispanic origin and Question 7 about race. For this census, Hispanic origins are not races.</p> <p>6. Is this person of Hispanic, Latino, or Spanish origin?</p> <p><input type="checkbox"/> No, not of Hispanic, Latino, or Spanish origin <input type="checkbox"/> Yes, Mexican, Mexican Am., Chicano <input type="checkbox"/> Yes, Puerto Rican <input type="checkbox"/> Yes, Cuban <input type="checkbox"/> Yes, another Hispanic, Latino, or Spanish origin – Print, for example, Salvadoran, Dominican, Colombian, Guatemalan, Spanish, Ecuadorian, etc. <i>[Note: A large blue rectangular box surrounds this section.]</i></p>									
<p>→ If more people were counted in Question 1 on the front page, continue with Person 3 on the next page.</p>									

2. 現状 - 海外の動き② -

● 米国（その他統計調査）



< Current Population Survey >

性別に関する質問については、

「男性」「女性」の2択。

同居人との続柄についての質問項目には、13個の選択肢が用意されており、その中には、「同性の配偶者（夫／妻）」
「同性の婚姻関係にないパートナー」という選択肢が含まれている。

SEX

What is (name of person talking about)'s sex?

- 1 Male
- 2 Female

S_RRP

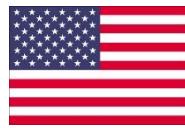
How (are / is) (name/you) related to (reference person's name/you)?

- 42 Opposite-sex Spouse (Husband/Wife)
- 43 Opposite-sex Unmarried Partner
- 44 Same-sex Spouse (Husband/Wife)
- 45 Same-sex Unmarried Partner
- 46 Child
- 47 Grandchild
- 48 Parent (Mother/Father)
- 49 Brother/Sister
- 50 Other relative (Aunt, Cousin, Nephew, Mother-in-law, etc.)
- 51 Foster_Child
- 52 Housemate/Roommate
- 53 Roomer/Boarder
- 54 Other nonrelative

2. 現状 - 海外の動き③ -

● 米国（その他統計調査、続き）

<American Community Survey>



性別に関する質問については、「男性」「女性」の2択。ホームページの解説

ページにて、収集している情報は、生物学的性であることが明記されている。

Mark one box to indicate this person's biological sex.

(該当者の生物学的な性を示すために、選択肢を一つ選択する)

同居人との続柄についての質問項目には、16個の選択肢が用意されており、その中には、「同性の配偶者（夫／妻）」「同性の婚姻関係にないパートナー」という選択肢が含まれている。

2 How is this person related to Person 1?
Mark (X) ONE box.

- Opposite-sex husband/wife/spouse
- Opposite-sex unmarried partner
- Same-sex husband/wife/spouse
- Same-sex unmarried partner
- Biological son or daughter
- Adopted son or daughter
- Stepson or stepdaughter
- Brother or sister
- Father or mother
- Grandchild
- Parent-in-law
- Son-in-law or daughter-in-law
- Other relative
- Roommate or housemate
- Foster child
- Other nonrelative

3 What is Person 2's sex? Mark (X) ONE box.

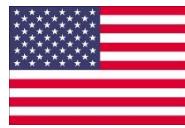
- Male
- Female

2. 現状 - 海外の動き④ -

● 米国（その他統計調査、続き）

<Household Pulse Survey>

2021年7月以降、性自認および性的指向が質問項目に含まれている。



①出生時に割り当てられた、もしくは出生証明書に記載されている性別

[選択肢] 男性・女性

②現在、男性、女性、トランスジェンダーのどれに該当するか

[選択肢] 男性・女性・トランスジェンダー・いずれにも該当しない

③出生時に[①で回答した性別]を割り当てられ、今は[②で回答した性別]であることで間違いないか

[選択肢] はい・いいえ

④以下の選択肢のうち、どれに該当するか

[選択肢] 異性愛者・同性愛者・バイセクシュアル・上記以外・分からない

D6 What sex were you assigned at birth, on your original birth certificate?

Male (1)

Female (2)

D7 Do you currently describe yourself as male, female or transgender?

Male (1)

Female (2)

Transgender (3)

None of these (4)

D8 Just to confirm, you were assigned "\${D6/ChoiceGroup/SelectedChoices}" at birth and now you describe yourself as "\${D7/ChoiceGroup/SelectedChoices}". Is that correct?

Yes (1)

No (2)

D9_second Which of the following best represents how you think of yourself?

Gay or lesbian (1)

Straight, that is not gay or lesbian (2)

Bisexual (3)

Something else (4)

I don't know (5)

2. 現状 - 海外の動き⑤ -

● 欧州



<EUROSTAT>

収集している性別情報は、Sex情報（選択肢は「男性」「女性」（Male／Female））。

ここでSexとは、「人を男性か女性に定義する生物学的および生理的特徴のこと」を指す」とされている。

The variable refers to the biological and physiological characteristics that define a person to be either male or female.

推奨されている質問方法は、「What is your sex?（あなたの性別は何ですか）」。

(1) Sex

Name of the variable

Sex

Scope

All social micro-data collections concerning households/persons (EU-SILC, EU-LFS, HBS, AES, EHIS, HETUS and ICT HH)

Variable definition

Reporting unit Individuals

Filter None

Concept The variable refers to the biological and physiological characteristics that define a person to be either male or female.

Category concept

Data should be categorised into 'male' or 'female'.

Categories for the variable

Sex
Male
Female

Implementation guidelines

In case the biological sex of a person is not known, the information should be replaced by either the administrative sex (administrative data) or the self-declared sex (survey data).

For data transmission to Eurostat the categories 'not stated' and 'not applicable' are not allowed for the variable 'sex'. During data collection additional categories deemed necessary at national level might be used but each data record valid for transmission must contain information on the sex of the person to whom it refers. In the absence of this information, information on the variable should be imputed into the data record by attributing the most plausible value.

The quality reporting related to the variable 'sex' should contain information on the number of records where the sex is imputed.

Reference question

Depending on the data collection mode or information being available from administrative sources it might usually not be necessary to ask the respondents directly. In the case when this information needs to be asked directly to the respondents the recommended question is: "What is your sex?"

2. 現状 - 海外の動き⑥ -

● カナダ

人口センサス（国勢調査）において、①出生時性別 ②性自認を質問している。



- ①出生時性別 [回答者] 全員 [選択肢] 男性、女性
②性自認 [回答者] 全員 [選択肢] 男性、女性 又は 記載欄

2 What was this person's sex at birth?

Sex refers to sex assigned at birth.

- Male
 Female

3 What is this person's gender?

Refers to current gender which may be different from sex assigned at birth and may be different from what is indicated on legal documents.

- Male
 Female

Or please specify this person's gender:

2. 現状 - 海外の動き⑦ -

● 英国（イングランド、ウェールズ）

人口センサス（国勢調査）において、
①出生時性別 ②性的指向 ③性自認
を質問している。

①出生時性別

〔回答者〕全員

〔選択肢〕男性、女性

②性的指向

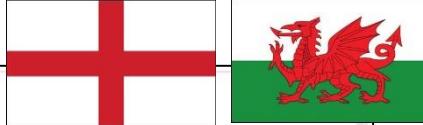
〔回答者〕16歳以上・任意

〔選択肢〕異性愛者など

③出生時性別と同じであると認識しているか

〔回答者〕16歳以上・任意

〔選択肢〕はい、いいえ（記載欄へ）



3 What is your sex?
A question about gender identity will follow if you are aged 16 or over

Female
 Male

26 Which of the following best describes your sexual orientation?
This question is voluntary

Straight/Heterosexual
 Gay or Lesbian
 Bisexual
 Other sexual orientation, write in

27 Is the gender you identify with the same as your sex registered at birth?
This question is voluntary

Yes
 No, write in gender identity

2. 現状 - 海外の動き⑧ -

● 英国（スコットランド）



2022年に実施している人口センサス（国勢調査）^(※)において、①性別（sex）、②トランスジェンダーであるか、③性的指向を質問

^(※) 2022年6月20日時点で調査票は回収終了、2023年に結果を公表開始予定。

①性別（sex）

〔回答者〕全員

〔選択肢〕女性、男性

※出生証明書に記載の性と異なる性を記載しても良い。

②トランスジェンダーであるか／あったことがあるか

〔回答者〕16歳以上・任意

〔選択肢〕いいえ、はい（記述欄へ）

③性的指向

〔回答者〕16歳以上・任意

〔選択肢〕異性愛者、同性愛者、
バイセクシュアル、その他（記述欄へ）

3 What is your sex?

Female Male

4 Do you consider yourself to be trans, or have a trans history?

- ◆ This question is **voluntary**
- ◆ Answer only if you are aged 16 or over
- ◆ Trans is a term used to describe people whose gender is not the same as the sex they were registered at birth
- ◆ Tick **one** box only

No

Yes, please describe your trans status (for example, non-binary, trans man, trans woman):

8 Which of the following best describes your sexual orientation?

- ◆ This question is **voluntary**
- ◆ Answer only if you are aged 16 or over
- ◆ Tick **one** box only

Straight / Heterosexual

Gay or Lesbian

Bisexual

Other sexual orientation, please write in:

2. 現状 - 海外の動き⑨ -

● 英国（北アイルランド）

2021年に実施した人口センサス（国勢調査）において、①性別（sex）、
②性的指向を質問。性自認（gender）に関する質問は行っていない。



①性別（sex）

〔回答者〕全員

〔選択肢〕女性、男性

②性的指向

〔回答者〕16歳以上・任意

〔選択肢〕異性愛者、同性愛者、
バイセクシュアル、その他（記述欄へ）、
回答したくない

3 What is your sex?

- Female Male

24 Which of the following best describes your sexual orientation?

- Straight/Heterosexual
 Gay or Lesbian
 Bisexual
 Other sexual orientation, write in

- Prefer not to say

2. 現状 - 海外の動き⑩ -

New

● オーストラリア

- ・2021年に実施されたセンサス（国勢調査）では、「sex（※）」情報を収集。ただし、「sex」として「Male」「Female」以外を報告したい人のために、「Non-binary sex」の選択肢を追加。

※オーストラリア統計局のホームページにて、染色体、ホルモンや生殖器などといった性的特徴に基づいた性別と定義している。



Please use CAPITAL letters only.	Person 1 The <i>householder</i> if present, otherwise any adult member of the household.	Person 2 The <i>spouse or partner</i> of 'Person 1' if applicable, otherwise <i>any other person present</i> .
7. Is the person: <ul style="list-style-type: none">• Mark box, like this: — (i) Go to www.census.abs.gov.au/questions for more information.	<input type="checkbox"/> Male <input type="checkbox"/> Female <input type="checkbox"/> Non-binary sex	<input type="checkbox"/> Male <input type="checkbox"/> Female <input type="checkbox"/> Non-binary sex

ABS Statement on sex and gender questions and the 2021 Census (2021.5.15発表)

The 2021 Census will collect information on sex but will not collect information on gender.

The sex question is one of the most important in the Census, along with age and location, it directly feeds into the official estimates of Australia's population.

People who wish to report their sex as other than male or female will have the option of a 'non-binary sex' response category.

The ABS defines a person's sex as being based on their sex characteristics, such as their chromosomes, hormones and reproductive organs.

Gender is about social and cultural differences in identity, expression and experience as a man, woman or non-binary person. A person's gender may differ from their sex and may also differ from what is indicated on their legal documents.

2. 現状 - 海外の動き⑪ -

● ニュージーランド

- ・2021年4月、ニュージーランド統計局（Stats NZ）が、「統計調査において性別情報を収集する際の基準（Statistical standard for gender, sex, and variations of sex characteristics）」を公表。性別情報を収集する際は「Sex」ではなく、「Gender」情報を収集することが基本とされている（Gender by default principle）他、性別情報を収集する際の考え方のフローチャートが公表されている。

Step 1 「Sex」または 「Gender」情 報が必要か	No	性別情報は収集しない
	Yes	性別情報を収集 Step 2 へ

<例>
あなたの「gender」をお答えください
男性 (male) / 女性 (female) / それ以外の性 (another gender)
※可能であれば自由記述欄を設ける



Step 2 ・トランス ジェンダー か否かの情 報が必要か ・「Sex」と 「Gender」 の情報を収 集する必要 な明確な理 由があるか	いずれ の問 にもNo	「Gender」情報のみ収集 Step 3 へ
	いずれ かの問 にYes	<ul style="list-style-type: none"> 回答者の出生時性別を把握する 必要があるか 十分なサンプルサイズがあり、 個人情報を厳格に保護でき、 かつ、結果を正確に分析する 能力があるか

いずれ
の問
にもNo
「Gender」と
「Transgender」に
関する情報
を収集
Step 3へ

いずれ
かの問
にYes
「Gender」と「Sex」
の情報を収集
Step 3へ

<例>
あなたの「gender」をお答えください

- 男性 (male)
- 女性 (female)
- それ以外の性 (another gender)

あなたはトランスジェンダーですか
はい / いいえ / 分からない / 答えたくない

Step 3 「Intersex」情 報の収集が必 要か	No	「Variations of sex characteristics (※)」情報を収集 しない
	Yes	「Variations of sex characteristics」情報を収集する

<例>
あなたは性的特徴 (※) のバリエー
ションを持って生まれましたか
はい / いいえ /
分からない / 答えたくない

<例>
あなたの出生時性別（例えば出生証明書
に記載の性別）をお答えください
男性 (male) / 女性 (female)
あなたの「gender」をお答えください

- 男性 (male)
- 女性 (female)
- それ以外の性 (another gender)

(※) 性的特徴 (sex characteristics) は、染色体、性腺、内性器や外性器の状態の総称であり、
だれもがこれらすべての点についてそれぞれ持つ身体的特徴。

2. 現状 - 海外の動き⑫ -



● ニュージーランド（続き）

- ・2021年10月に、2023年に実施予定の人口センサス（国勢調査）における調査項目が公表され、前述の基準に従い、従来の「Sex」情報に加え、初めて「Gender」と「Variation of sex characteristics（性的特徴のバリエーション）」に関する情報を収集することとされている。
- ・結果の公表の際は「Gender」情報を使うことを基本とするが、「Sex」に関する情報も公表する。
- ・従前は、「Sex」情報については、その意味するところを明確にせずに収集していたが、2023年の人口センサスでは、「出生時の性別」であることを明記している。
- ・新たに「Gender」や「Variation of sex characteristics（性的特徴のバリエーション）」データを収集する趣旨としては、「より多くの人が統計データの中に自分の情報が反映されていると感じられるようにするため」および「性的少數者について、よりよい意思決定ができるようにするため」とされている。

2. 現状 - 海外の動き⑬ -

<パスポート>

● 国際規格

国際民間航空機関（ICAO）はかねてよりパスポートの技術的な規格を定め、性別を必須の記載事項とした上で次のとおり定めている。

「発行国の言語で一般的に用いられている単語の单一の頭文字で表記し、英語、フランス語、またはスペイン語に翻訳することが必要な場合、ダッシュとともに女性はF、男性はM、不特定はXと追記する。」

“Sex of the holder, to be specified by use of the single initial commonly used in the language of the State where the document is issued and, if translation into English, French or Spanish is necessary, followed by a dash and the capital letter F for female, M for male, or X for unspecified.”

2. 現状 - 海外の動き⑯ -

● 性別表記

公開資料等をもとに調査した結果、現在、次に掲げるパスポートにおいて、性別欄に男性又は女性のいずれでもない“X”等の表記を認めている。

開始年月	パスポートの性別表記（意味）	開始年月	パスポートの性別表記（意味）
オーストラリア (2011年9月)	X (intersex/indeterminate/unspecified/non-binary)	台湾 (2018年1月)	X ※ 2018年1月時点では台湾内務省の認可待ちの状況。実際にパスポートが発給されているかは不明。
ニュージーランド (2012年12月)	X (gender diverse)	ドイツ (2018年8月)	X (diverse/unspecified)
デンマーク (2014年9月)	X	オランダ (2018年10月)	X (gender neutral) ※ 裁判所が認めた場合に限られ、実例は極めてわずかの模様。
マルタ (2015年7月)	X	アルゼンチン (2021年7月)	X
ネパール (2015年8月)	O (other)	アメリカ (2021年10月)	X
パキスタン (2017年6月)	X	インド (不明)	T(transgender)
カナダ (2017年8月)	X (another gender)		

3. 背景 ①

<経緯>

性的少数者への配慮を求める動きが広がる中、身体の性と心の性が一致しない人等に「性別欄が男・女の二者択一では選べるもののがなく困る」「申請手続のたびに記入した性別と見た目の性別が異なることを確認されて苦痛だ」といった不利益を感じている方がいることなどから、性別欄の廃止・見直しが検討されるようになってきている。

<トランスジェンダーとは>

出生時に割り当てられた性別とは異なる性別の性自認・ジェンダー表現のもとで生きている人々の総称（性同一性障害者を含む）。出生時に割り当てられた性別は女性であり、男性として生きている人を「トランス男性（Trans-man）」といい、出生時に割り当てられた性別は男性であり、女性として生きている人を「トランス女性（Trans-woman）」という。

出典：日本学術会議法学委員会社会と教育におけるLGBTIの権利保障分科会提言　性的マイノリティの権利保障をめざして（Ⅱ）
—トランスジェンダーの尊厳を保障するための法整備に向けて— <用語解説> ⑦ トランスジェンダー

3. 背景②

<トランスジェンダー等の割合>

● 大阪市民の働き方と暮らしの多様性と共生にかんするアンケート(大阪市)

- ・ トランスジェンダー : 0.7% (32人／4,285人)
- ・ 無回答 : 0.5% (22人／4,285人)
- ・ 前提となる問（出生時性別）に無回答 : 0.3% (14人／4,285人)

ここでは、あなたの性別、恋愛、性にかかわることをうかがいます。性のあり方を多角的にとらえ、学術研究や、国・自治体の施策を考える上で、重要となっております。

問 44 あなたの性別に○をつけてください。[出生時の戸籍・出生届の性別](○は1つ)

1 男 2 女

※「出生時」とは、生まれたときにもっとも近い時点のことをさします。

問 45 あなたは今のご自分の性別を、出生時の性別（上で○をつけたもの）と同じだととらえていますか。左側で2や3に○をした方は、今の認識をお答えください。

(○はいくつでも)

- 1 出生時の性別と同じ
- 2 別の性別だととらえている
- 3 違和感がある

- 今の認識にもっとも近い性別(○は1つ)
- 1 男 3 その他
 - 2 女 [具体的に:]

問 46 次の中で、あなたにもっとも近いと思うものに○をつけてください。(○は1つ)

- 1 異性愛者、すなわちゲイ・レズビアン等ではない [異性のみに性愛感情を抱く人]
- 2 ゲイ・レズビアン・同性愛者 [同性のみに性愛感情を抱く人]
- 3 バイセクシュアル・両性愛者 [男女どちらにも性愛感情を抱く人]
- 4 アセクシュアル・無性愛者 [誰に対しても性愛感情を抱かない人]
- 5 決めたくない・決めていない
- 6 質問の意味がわからない

比較上の区分	分析上の定義
[シスジェンダー・異性愛者] 3,561人	問44の出生時の性別と、問45の現在自認する性別が同じであり、かつ問46の性的指向の問い合わせ「異性愛者」と回答した人
[トランスジェンダー] 32人	問45で「違和感がある」、「別の性別」と回答し、かつ 一問44で「男」と回答し、問45付問で「女」または「その他」と回答した20人 一問44で「女」と回答し、問45付問で「男」または「その他」と回答した12人
[LGB] 93人	問46で「ゲイ・レズビアン・同性愛者」と回答した31人 問46で「バイセクシュアル・両性愛者」と回答した62人
[LGBT] 115人	上記の [トランスジェンダー] 32人と、 問44の出生時の性別と、問45の現在自認する性別が同じであり、かつ 一問46で「ゲイ・レズビアン・同性愛者」と回答した27人 一問46で「バイセクシュアル・両性愛者」と回答した56人
[LGBTA] 142人	上記の [トランスジェンダー] 32人と、 問44の出生時の性別と、問45の現在自認する性別が同じであり、かつ 一問46で「ゲイ・レズビアン・同性愛者」と回答した27人 一問46で「バイセクシュアル・両性愛者」と回答した56人 一問46で「アセクシュアル・無性愛者」と回答した27人

3. 背景 ③

● 多様性を尊重する共生社会づくりに関する調査(埼玉県)

- トランスジェンダー : 0.5% (30人／5,606人)
- 無回答 : 0.7% (38人／5,606人)

性自認に関する性的マイノリティ	トランスジェンダー (生まれたときに割り当てられた性別と自認する性別が一致しない人)	男女いずれかの性を自認している (割り当てられた性別が男性で現在の自認が女性である人及び割り当てられた性別が女性で現在の自認が男性である人)	問23で「1」又は「2」を回答 ⇒問24で「2」又は「3」を回答 ⇒問25で「2」又は「1」を回答 あるいは、 問23で無回答 ⇒問24で「2」又は「3」を回答 ⇒問25で「1」又は「2」を回答
		男女いずれの性も自認していない (Xジェンダー・ノンバイナリー)	問23で「1」又は「2」を回答 ⇒問24で「2」又は「3」を回答 ⇒問25で「3」から「6」のいずれかを回答 あるいは、 問23で無回答 ⇒問24で「2」又は「3」を回答 ⇒問25で「3」から「6」のいずれかを回答
性的指向に関する性的マイノリティ	同性愛者		問26で「2」を回答
	両性愛者		問26で「3」を回答
	無性愛者		問26で「4」を回答
	クエスチョニング (※注)		問26で「5」を回答 ⇒問27で「1」又は「2」を回答

ここからは、あなたの性別、恋愛、性にかかわることをうかがいます。
性のあり方を多角的に入らえ、今後の埼玉県の施策を考えるうえで
重要となってまいりますので、無理のない範囲でお答えください。

問23 あなたの性別をお答えください。(出生時の戸籍・出生届の性別)

※「出生時」とは、生まれたときにもっとも近い時点のことを指します。

(あてはまる番号1つに○)

1. 男性

2. 女性

問24 あなたは今のご自分の性別を、出生時の性別(問23で○をつけたもの)と同じだととらえていますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. 出生時の性別と同じ

2. 別の性別だととらえている

3. 違和感がある

問25 (問24で 2. 別の性別だととらえている や 3. 違和感がある と答えた方におたずねします。)
今のお認識にもっとも近い性別をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 男性

2. 女性

3. 男性・女性のどちらでもあると認識している

4. 男性・女性の間であると認識している

5. 男性・女性のどちらでもないと認識している

6. 自分の性別が揺れ動いていると認識している

7. その他 (具体的に)

問26 次の中で、あなたにもっとも近いと思うものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 异性愛者、すなわちゲイ・レズビアン等ではない (異性のみに性愛感情を抱く人)

2. ゲイ・レズビアン・同性愛者 (同性のみに性愛感情を抱く人)

3. バイセクシュアル・両性愛者 (男女どちらにも性愛感情を抱く人)

4. アセクシュアル・無性愛者 (誰に対しても性愛感情を抱かない人)

5. 決めたくない・決めていない

6. 質問の意味が分からぬ

問27 (問26で 5. 決めたくない・決めていない と答えた方におたずねします。)
その理由でもっとも近いものは次のうちどれですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 自分は異性愛者ではなく、クィア、パンセクシュアルなど、別のアイデンティティをもっている

2. まだ決めていない、今決めようとしている最中、迷っている、1つに決められない

3. 自分に「異性愛者」、「同性愛者」、「両性愛者」、「無性愛者」などといったラベルをつけていない・つけたくない、分類しない・したくない

4. その他 (具体的に)

5. 問26で使われていた用語や、質問の意味がわからなかった

3. 背景④

● 性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究(内閣府男女共同参画局)

あなたの性別を教えてください。 (1つだけ)

- ・ 男性 : 49.1% (5,069人／10,330人)
- ・ 女性 : 50.0% (5,165人／10,330人)
- ・ その他 : 0.9% (96人／10,330人)

3. 背景⑤

● 人々のつながりに関する基礎調査（内閣官房）

あなたの性別をお答えください。（○はひとつだけ

- ・ 男性 : 46.1%
(5,476人／11,867人)
- ・ 女性 : 52.7%
(6,259人／11,867人)
- ・ その他 (どちらともいえない・わからない・答えたくない) : 0.5%
(58人／11,867人)

3. 背景 ⑥

<団体の声明>

いわゆる「性別欄」等とジェンダー統計について（2020年9月2日）

性的指向および性自認等により困難を抱えている当事者等に対する
法整備のための全国連合会（略称：LGBT法連合会）共同代表一同

総務省は、2020年7月17日に「候補者の立候補の届出があった旨の告示事項等について（通知）」を発出した。この通知によって「戸籍上の性別」が告示情報から外れたわけだが、その理由のひとつとして、「LGBTなど性的少数者に配慮」した結果と報じられている。この通知は、政治参加におけるジェンダー平等に向けた取り組みの一環として評価できる部分もある一方、この通知に示されるような戸籍性別欄削除の動きについては、ジェンダー平等に向けて性別統計を整備していく観点から、憂慮する声も当会に届いている。こうした声を踏まえ、当会は、固定的な性別規範によるジェンダー平等を引き続き求めていくことを改めて確認するとともに、目的や合理性を無視した性別情報の一律の不取得や非開示に対しては敢えて懸念を表明する。

ジェンダー統計の必要性については、かねてから政府の男女共同参画基本計画において言及されており、昨今では一部自治体などにおいて、情報の取得の際に、性自認による回答を奨励する動きも見られる。このような性自認の多様性を踏まえたジェンダー統計のあり方については、情報の取得時、分析段階など、各段階における工夫が必要であり、合理性があり必要な場合、不要である場合など、丁寧な精査が求められる。こうした工夫や精査の基準づくりにあたっては、学術界をはじめとする、有識者による一層の開かれた議論を期待する。

当会は性的指向・性自認による差別のない社会をめざしているが、この取り組みは広くジェンダー平等に資するものであることを改めて確認したい。仮にこうした取り組みの分断に向けた動きがあった場合には、今後とも毅然と対応するとともに、性的指向・性自認による差別のない、ジェンダー平等な社会の実現に向けて、着実な取り組みを進めていくものである。

以上

4. 課題

＜ジェンダー統計の観点からの課題＞

- 性別欄の取扱いについて
- トランスジェンダー等への配慮について

第5次男女共同参画基本計画（令和2年12月25日閣議決定）

IV 推進体制の整備・強化
2 男女共同参画の視点を取り込んだ政策の企画立案及び実施等の推進
(2) 具体的な取組
(③) 男女の置かれている状況を客観的に把握するための統計（ジェンダー統計）の充実の観点から、各種統計の整備状況を調査し、公表する。また、ジェンダー統計における多様な性への配慮について、現状を把握し、課題を検討する。業務統計を含む各種調査の実施に当たり、可能な限り男女別データを把握し、年齢別・都道府県別にも把握・分析できるように努める。また、男女共同参画に関する重要な統計情報は、国民に分かりやすい形で公開するとともに、統計法に基づく二次的利用を推進する。【全府省】

5. 考え方の整理①

1. 方向性

- ジェンダー統計の観点から、性別欄は原則として維持するべきではないか。
- 別の手段によって性別情報を取得することができ、それを用いることによりジェンダー統計の作成が可能な場合は、性別欄の廃止も考えられるのではないか。
- 性別欄を一律に廃止するのではなく、性別欄を設ける目的や合理性などに応じて、整理する必要があるのではないか。
 - ・ 性別欄から得られる情報がジェンダー統計として用いられるものか否か
 - ・ 当該性別欄を廃止しても
ジェンダー統計として用いるための情報を得る代替手段があるものか否か 等

[参考] ◇国家公務員試験の申込者数・合格者数・採用者数をそれぞれ男女別に公表している。これらの性別情報は、申込書の性別欄から取得している。
◇公立高校の入学願書の性別欄が廃止されているところでは、内申書により性別情報を把握している場合もある。

5. 考え方の整理②

2. 配慮の方法

- 配慮の方法としては、どのようなものが考えられるか。

例：「男性」「女性」以外の選択肢を追加する

性別欄に選択肢を設けず、性別を自ら記載する

3. 性別・性自認

- 性別欄で記載を求める性別等としては、どのようなものが考えられるか。

例：出生時性別／戸籍上性別／身体的性別を使用する

性自認を使用する

※トランスジェンダー等の場合は、明示的に指定されていなければ、既に性自認を使用して回答しているのではないか。

4. 選択肢

- 性別欄に「男性」「女性」以外の選択肢を追加するのであれば、どのようなものが考えられるか。

例：「その他」「どちらもある」「どちらでもない」「上記以外」

「男女以外の性別」

※「その他」で一括りにされたくない等の指摘もある。

5. 検討事項

- 1～4以外に検討すべき事項はあるか。

(参考)政府による各種調査における性別欄①

＜政府による統計調査＞

現在、政府にて実施している基幹統計調査の性別欄は、男女の2択となっている。

また、一般統計調査※について、多くは男女の2択となっている（以下は男女2択以外の一例）。

※統計法に基づき、行政機関が行う統計調査のうち、基幹統計調査（基幹統計（国勢統計（国勢調査）、その他総務大臣が指定する特に重要な統計）を作成するための統計調査 49）以外のものを指す。令和4年2月末時点で207（既に終了しているものを除く）。

●内閣官房「人々のつながりに関する基礎調査」（令和4年4月公表）

- ・性別に関する選択肢は、「男性」「女性」「その他（どちらともいえない・わからない・答えたくない）」の3択。
- ・「その他（どちらともいえない・わからない・答えたくない）を選択した人は全体の0.5%（58人／11,867人）。

問2 あなたの性別をお答えください。（○はひとつだけ）

- | |
|-------------------------------|
| 1 男性 |
| 2 女性 |
| 3 その他（どちらともいえない・わからない・答えたくない） |

(参考)政府による各種調査における性別欄②

<世論調査>

- 内閣府政府広報室にて実施している世論調査における性別欄は、男女の2択だが、性別を答えたくない人への配慮として、質問項目において「差し支えなければ」としている。

<例>

- 内閣府政府広報室「家族の法制に関する世論調査」（令和3年12月調査）
 - 性別に関する選択肢は、「男性」「女性」の2択。
 - 結果は男性（47.2%）、女性（52.8%）

※無回答の人については、住民基本台帳の性別により「男性」又は「女性」に振り分けて集計している。

ご回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことをおうかがいします

ここからは全員の方がお答えください

F 1. 差し支えなければ、あなたの性別をお答えください。
(。は1つ)

(47.2) 1. 男性 (52.8) 2. 女性

(参考)政府による各種調査における性別欄③

<その他の調査>

担当省庁の個別の判断で性別欄の記載方法について決めている。

<例> 令和3年度に内閣府男女共同参画局で実施した調査

- 「令和3年度 性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査研究」（令和3年9月公表）
 - 性別に関する選択肢は、
「男性」「女性」「その他」の3択。
 - 「その他」と回答した人は、全体の0.9%
(96人／10,330人)。
- 令和3年度 人生100年時代における結婚・仕事・収入に関する調査（内閣府男女共同参画局委託調査）
 - 委託会社にてモニター登録を行う際に、性別情報を登録しているため、
調査票においては、性別に関する質問は省略。

(研究者等へのオンライン・アンケート)について ①

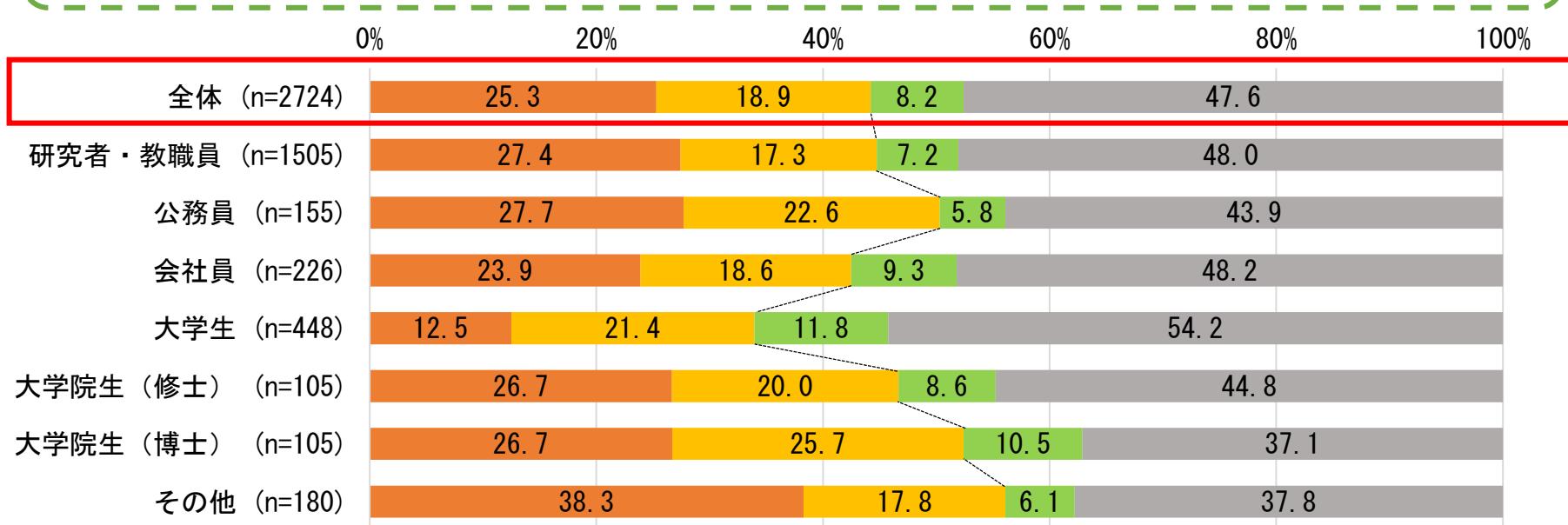
1. 調査概要

- ・実施期間：令和4年3月1日（火）～令和4年3月14日（月）
- ・調査対象：各種統計調査を使って調査分析を行う研究者、大学教員、その下で分析を行う学生 等
- ・回答数：2,724

2. 調査結果

(1) 男女別にすべき、もしくは男女別状況を把握するために改善すべきと考える政府統計のデータの有無

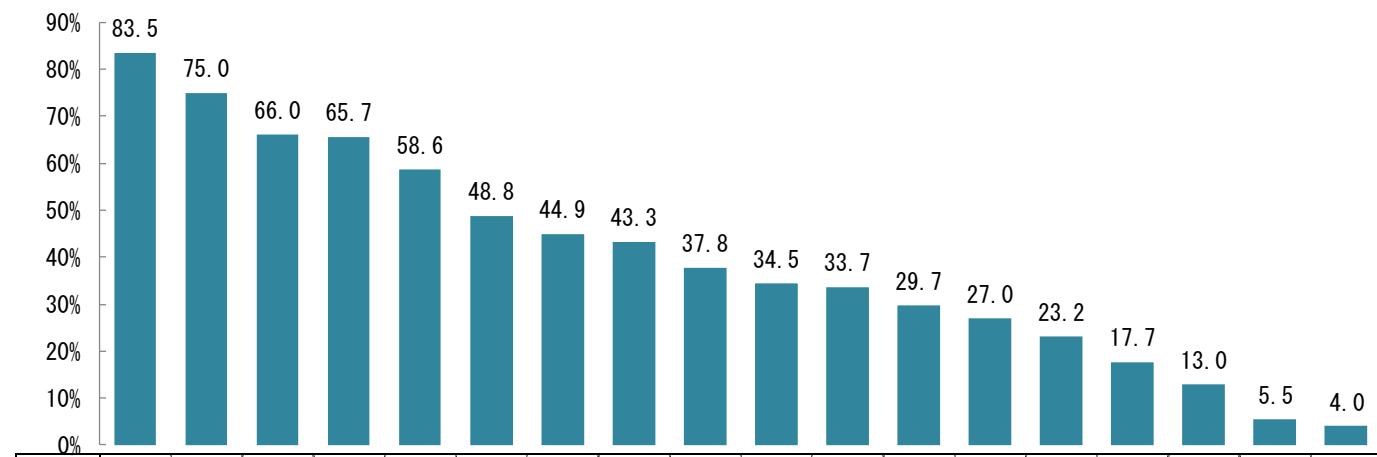
- ・回答者の44.2%が、男女別にすべき、もしくは男女別状況を把握するために改善すべき政府統計はある」と回答。
- ・「特はない」は8.2%。



(研究者等へのオンライン・アンケート)について ②

(2) 男女別にすべき、もしくは男女別状況を把握するために改善すべきと考える政府統計のデータの分野

- 「労働・賃金」が最も多く、次いで「教育・文化・スポーツ・生活」、「人口・世帯」、「社会保障・衛生」、「企業・家計・経済」が続く。



全体		(1204)	83.5	75.0	66.0	65.7	58.6	48.8	44.9	43.3	37.8	34.5	33.7	29.7	27.0	23.2	17.7	13.0	5.5	4.0
全体	研究者・教職員	(673)	83.8	78.3	69.2	68.6	62.3	50.2	49.2	45.0	40.1	36.7	38.0	33.9	30.2	26.4	20.1	13.1	5.1	2.7
	公務員	(78)	84.6	70.5	65.4	64.1	52.6	47.4	34.6	42.3	37.2	33.3	29.5	28.2	28.2	23.1	19.2	19.2	6.4	7.7
	会社員	(96)	86.5	70.8	72.9	66.7	54.2	54.2	44.8	45.8	43.8	41.7	39.6	31.3	31.3	27.1	20.8	19.8	10.4	2.1
	大学生	(152)	72.4	67.1	52.6	53.3	48.7	39.5	32.9	32.9	22.4	17.8	18.4	15.1	11.2	11.2	5.3	3.9	0.7	10.5
	大学院生(修士)	(49)	87.8	75.5	59.2	61.2	61.2	40.8	44.9	44.9	30.6	30.6	22.4	16.3	14.3	4.1	8.2	8.2	4.1	6.1
	大学院生(博士)	(55)	83.6	67.3	61.8	65.5	56.4	38.2	36.4	34.5	29.1	30.9	23.6	14.5	16.4	14.5	10.9	7.3	1.8	3.6
	その他	(101)	92.1	76.2	64.4	67.3	58.4	59.4	47.5	49.5	48.5	42.6	36.6	37.6	36.6	29.7	24.8	19.8	12.9	1.0

(研究者等へのオンライン・アンケート)について ③

(3) 男女別にすべき、もしくは男女別状況を把握するために改善すべきと考える政府統計のデータ（自由記述）

- 教育関係のデータに関する回答が上位を占め、次に、労働・賃金系のデータに関する回答が多い。

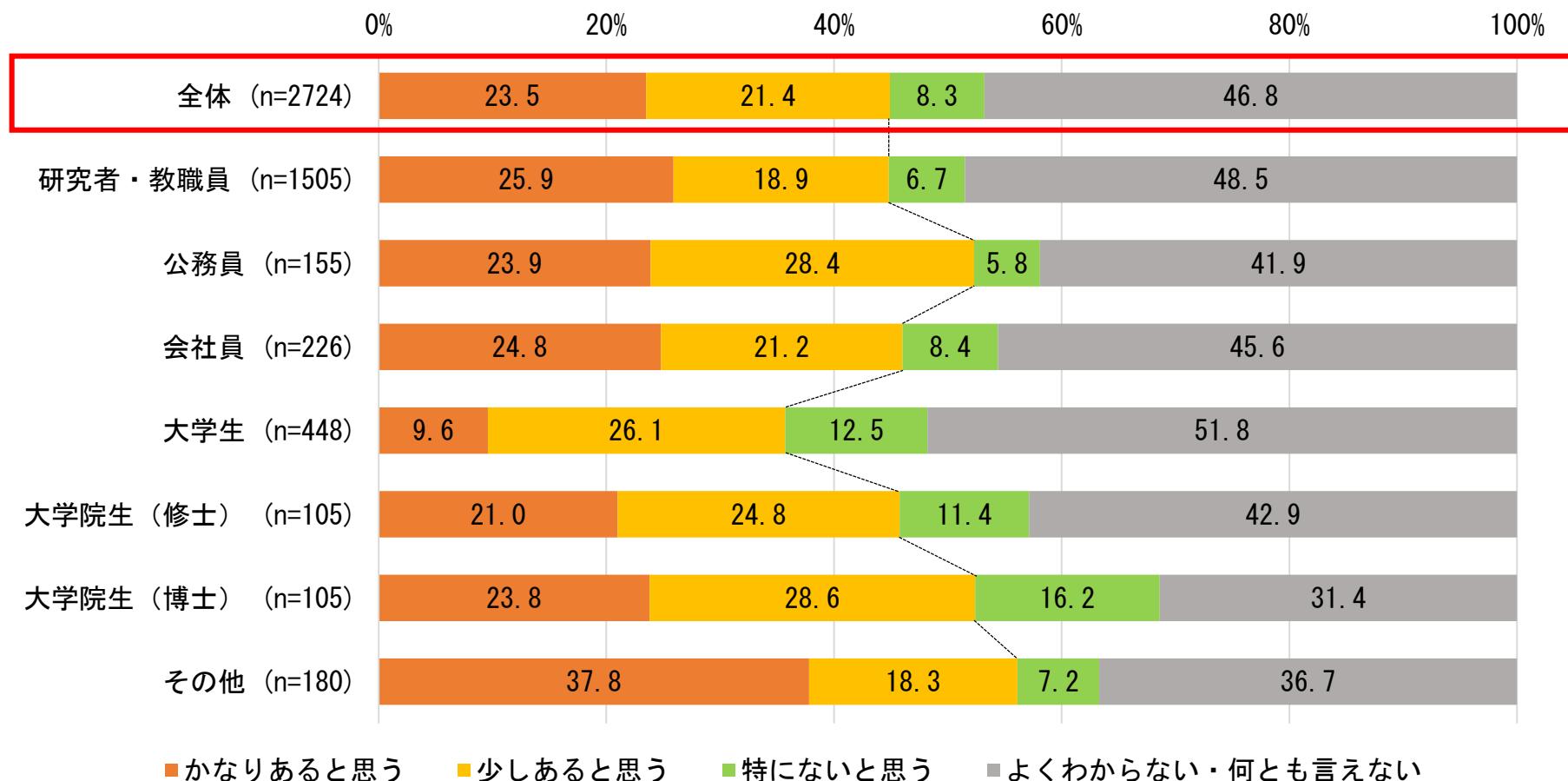
調査名	回答数
1 学校基本調査	33
2 学校教員統計調査	32
3 科学技術研究調査	26
3 民間給与実態統計調査	26
5 賃金構造基本統計調査	25
5 労働力調査	25
7 地方公務員給与実態調査	20
8 社会生活基本調査	18
9 就業構造基本調査	16

調査名	回答数
10 国民生活基礎調査	15
11 国勢調査	14
12 患者調査	13
12 毎月勤労統計調査	13
14 家計調査	12
15 社会教育調査	8
15 人口動態調査	8
(以下、略)	
総計	468

(研究者等へのオンライン・アンケート)について④

(4) 男女別にすべき、もしくは男女別状況を把握するために改善すべきと考える政府統計以外の調査の有無

- 回答者の44.9%が、男女別にすべき、もしくは男女別状況を把握するために改善すべき政府統計以外の調査のデータは「ある」と回答。
- 「特ない」は8.3%。



(研究者等へのオンライン・アンケート)について ⑤

(5) その他、ジェンダー統計についての意見（自由記述、n=286）

○統計における男女別データの重要性に関する意見

- ふだん調査をしていて、男女別のデータがなくてジェンダーの影響がわからず、分析できないという場合が何度かありました。一方で、男女のカテゴリーにあてはまらない人たちの存在に光が当たるようになつたことで、男女別の記載をなくそうという動きがあり、危機感も覚えます。設問の工夫などによって、性的少数者を傷つけない調査ができるのではないかと思います。日本のジェンダーギャップ指数が低いのは、ジェンダー不平等の実態に関する認識がなかなか広まらないことも一因だと思います。

○ジェンダー統計・性別欄を問うことの必要性を周知するべきとの意見

- なぜ性別を問うのかの理由を明確にして問うことが大事だと思います。社会的に男性（女性）とみられることによって生じる差異を明確にしたいのか、性の自認から生じる社会生活のしづらさを明確にしたいのかなど、それぞれは分けて整理する必要があると考えます。
- 調査の目的をはっきりさせる必要があります。そうでなければ、どのように自分の性を表現するか決定することは困難です。

○LGBTQに関する統計の充実の必要性に関する意見

- 国勢調査で同性パートナーについても統計を出してほしい。
- LGBTQ+コミュニティの統計を取ってください。統計がなければ適切な支援に繋がりません。

○調査項目のジェンダーバイアスに関する意見

- 単に性別を分けた統計をとるだけでなく、各項目にジェンダーバイアスがかかっていないか注意して欲しいです。

○使いやすい方法でのデータの公表・分析の充実に関する意見

- 調査による把握が不可欠であると共に、使いやすい形でのデータの公表や、わかりやすい公開を望みます。

(参考)各種統計調査の性別に関する項目についての調査結果①

(各府省宛調査結果)

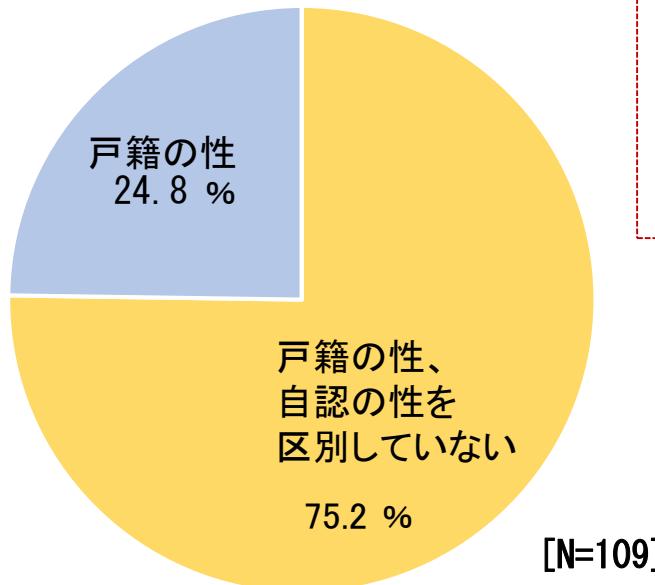
<調査概要>

- ・実施時期：令和4年6月
- ・調査対象：基幹統計及び一般統計のうち性別に関する調査項目について
※直近調査年の状況、一般統計については、定期調査による統計のみ

<調査結果>

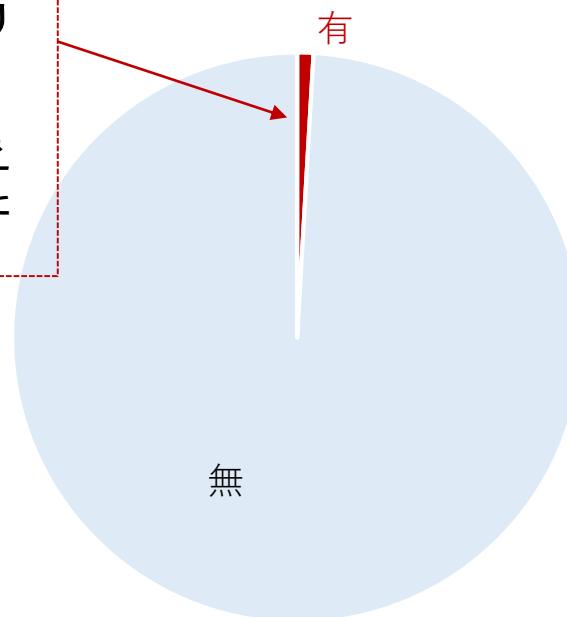
- ・7割以上の調査において、収集している「性」の情報について、定義を明確化していない。
- ・男女以外の選択肢を設けている調査は1件のみ。

収集している「性」の情報



内閣官房「人々のつながりに関する基礎調査」
<選択肢>
「その他（どちらともいえない・わからない・答えたくない）」

男女以外の選択肢の有無



(参考)各種統計調査の性別に関する項目についての調査結果②

(各府省宛調査結果)

<対象調査 (109調査) >

内閣府:特定非営利活動法人に関する実態調査、市民の社会貢献に関する実態調査、青少年のインターネット利用環境実態調査、高齢者の生活と意識 国際比較調査、男女間における暴力に関する調査
内閣官房:人々のつながりに関する基礎調査

法務省:犯罪被害実態(暗数)調査

総務省・経済産業省:経済構造実態調査、経済センサス-活動調査

中小企業庁:中小企業実態基本調査

国土交通省:全国都市交通特性調査、パーソントリップ調査、大都市交通センサス、幹線鉄道旅客流動実態調査、国際航空旅客動態調査、航空旅客動態調査 船員労働統計調査、建設業活動実態調査、全国道路・街路交通情勢調査 自動車起終点調査、幹線旅客流動実態調査(幹線バス旅客流動調査)、幹線旅客流動実態調査(幹線フェリー・旅客船旅客流動実態調査)

観光庁:旅行・観光消費動向調査、訪日外国人消費動向調査

財務省:連合会を組織する共済組合における医療状況実態統計調査

国税庁:民間給与実態統計調査

文部科学省:学校基本調査、学校保健統計調査、学校教員統計調査、社会教育調査、子供の学習費調査、地方教育費調査、高等学校卒業(予定)者の就職(内定)状況に関する調査、児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査、民間企業の研究活動に関する調査、大学等におけるフルタイム換算データに関する調査、ポストドクター等の雇用・進路に関する調査、体力・運動能力調査、宗教統計調査

農林水産省:農林業センサス、漁業センサス、農業構造動態調査、漁業構造動態調査、新規就農者調査、農業経営統計調査、林業経営統計調査

総務省:国勢調査、住宅・土地統計調査、労働力調査、家計調査、就業構造基本調査、全国家計構造調査(旧全国消費実態調査)、社会生活基本調査、全国単身世帯収支実態調査、家計消費状況調査、家計消費単身モニター調査、経済センサス(活動調査は経済産業省と共管)、個人企業経済調査、科学技術研究調査、地方公務員給与実態調査、通信利用動向調査

厚生労働省:人口動態調査、毎月勤労統計調査、患者調査、賃金構造基本統計調査、国民生活基礎調査、公的年金加入状況等調査、児童養護施設入所児童等調査、全国ひとり親世帯等調査、乳幼児栄養調査、乳幼児身体発育調査、地域児童福祉事業等調査、21世紀出生児縦断調査、21世紀成年者縦断調査、中高年者縦断調査、地域保健・健康増進事業報告、衛生行政報告例、福祉行政報告例、受療行動調査、雇用動向調査、雇用の構造に関する実態調査、労使関係総合調査、社会福祉施設等調査(R3年精密年)、介護サービス施設・事業所調査(R3年連記票・R4年利用者票)、労働安全衛生調査、就労条件総合調査、医療給付実態調査、健康保険・船員保険被保険者実態調査報告、訪問看護療養費実態調査、障害者雇用実態調査、保健師活動領域調査、国民健康・栄養調査、院内感染対策サーベイランス、看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査、歯科疾患実態調査、医師少数区域経験認定医師に関する調査、無医地区等及び無歯科医地区等調査、最低賃金に関する実態調査、ホームレスの実態に関する全国調査(生活実態調査)、被保護者調査、社会保障生計調査、家庭の生活実態及び生活意識に関する調査、能力開発基本調査、所得再分配調査、社会保障・人口問題基本調査、介護事業実態調査(介護従事者待遇状況等調査)、障害福祉サービス等従事者待遇状況等調査、雇用均等基本調査、家内労働等実態調査

文部科学省・厚生労働省:大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職内定状況等調査

(参考)パートナーシップに関する制度の状況①

New

✓ 導入自治体数 **223自治体** (2022年7月1日時点)

(都道府県) 青森県、秋田県、茨城県、群馬県、三重県、大阪府、福岡県、佐賀県

(政令指定都市) 札幌市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、京都
市、

大阪市、堺市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市

(23区) 港区、文京区、世田谷区、渋谷区、中野区、豊島区、北区、荒川区、足立区、江戸川区

ほか

✓ 交付件数※ **3,168組** (2022年6月30日時点、217の導入かつ交付件数開示自治体の合計)

※ 証明書や受領証等、パートナーシップを証明する書類の交付

(備考) 渋谷区 全国パートナーシップ制度共同調査 (2022年6月30日時点) より作成

2015年11月、渋谷区、世田谷区が同性パートナーシップ制度を導入。

一定の条件を満たす場合にパートナーシップ証明書等を発行。

【渋谷区(パートナーシップ証明書)】

法律上の婚姻とは異なるものとして、男女の婚姻関係と異ならない程度の実質を備える戸籍上の性別が同一である二者間の社会生活関係を「パートナーシップ」と定義し、条例においてパートナーシップの関係にあることを確認、証明するもの

(備考) 「【概要】渋谷区パートナーシップ証明について」より

【世田谷区(同性パートナーシップ宣誓)】

同性カップルである区民の自由な意思によるパートナーシップの宣誓書を受け取ることにより、同性カップル*の方の気持ちを区が受け止めるという取組み。「パートナーシップ宣誓書受領証」(「パートナーシップの宣誓」がされたことを証するもの)が交付される。

* この取組みでの「同性カップル」とは、お互いを人生のパートナーとして生活を共にしているか、これから共にすることを約束した同性(自認する性が同じである場合を含みます)のカップルを言います。

(備考) 世田谷区ウェブサイト「同性パートナーシップ宣誓について」より

(参考)パートナーシップに関する制度の状況②

<様々なパートナーシップ制度>

- パートナーシップ制度は、自治体ごとに内容（根拠、交付書類、対象等）が異なり、同性に限らず、事実婚パートナーや子などの近親者も制度の対象としている自治体もある。

✓ 同性に限らない事例

①横浜市パートナーシップ宣誓制度

お互いを人生のパートナーとして、相互に協力し合う関係であることを宣誓した、性的少数者や事実婚の方に対して、横浜市が「パートナーシップ宣誓書受領証」及び「パートナーシップ宣誓書受領証明カード（希望者のみ）」を交付する制度

宣誓件数 **257件** (2022年6月末時点)

②東京都パートナーシップ宣誓制度

双方又はいずれか一方が性的マイノリティ（性自認が出生時に判定された性と一致しない者又は性的指向が異性に限らない者）であり、互いを人生のパートナーとして、相互の人権を尊重し、日常の生活において継続的に協力し合うことを約した旨を宣誓した二者に対して、東京都が「受理証明書」を発行する制度

制度運用開始：令和4年11月1日（令和4年10月11日届出受付開始）

✓ 子または親など近親者を対象に含める事例（例：ファミリーシップ制度）

兵庫県明石市が2021年1月に導入。

埼玉県所沢市、飯能市、入間市、日高市、川島町、東京都足立区、徳島県徳島市 など

〔パートナーシップ関係であることを表明した二者に関して、子や親など近親者についても、家族関係の届出が受理されたこと等を公に証明するもの。〕

(参考)パートナーシップに関する制度の状況③

＜交付書類の例（証明書、受領証等）①＞

- 交付書類として、パートナーシップ証明書や、宣誓が受理されたことを証する書類等がある。

見本		第123456号
 <h1>渋谷区パートナーシップ証明書</h1>		
氏名	氏名	
<input type="text"/> ○○ ○○	<input type="text"/> ○○ ○○	
平成〇年〇月〇日生	平成〇年〇月〇日生	
<p>上記両名は、渋谷区男女平等及び多様性を尊重する社会を推進する条例第10条第1項の規定により、パートナーシップの関係であることを証明します。</p>		
平成27年11月5日		
渋谷区長 長谷部 健		
		

(表面)

(裏面)

○受取書類

- この受取証は、複数部パートナーシップ直営の場所に関する委員会の書面に使って取り扱ってください。
- なお、この受取証は、他の会員力有するものではありません。
- また、他の会員の手帳等、事務において、遅延の仕様をもつるものではありません。
- この受取証は、複数部パートナーシップのコードを使用してください。
- (1) 会員登録の確認など、パートナーシップの解消されたとき。
- (2) お子さんは認定料以外に登録したとき。
- (3) 認定料免除のとき。
- (4) その他、会員登録の認定が複数で該当しなくなったとき。
- この手帳には、横浜市内にあります。
- (1) 連絡手段等パートナーラップを設置する建物がないとき。
- (2) 建物の内部に施設がなかったとき。
- (3) 施設の営業時間の変更や位置に変更しているとき。
- (4) 駐車料金の場合は、看板までに駐車の看板を掲出しないとき。
- 運営しないお店ならぬにもかかわらず店舗がきれいな場合は、受取証の交付権限を表示することができます。

○領取手を記載している場合

以下に記入する欄名（外語翻訳の場合、これに替えるもの）を記載します。

連絡名	戸籍上の氏名

□ご愛用箇所を記載される方へ

横浜市は、複数部パートナーシップ直営の場所に見づき、一人ひとりの出展が並んで人気を博す新しさ、多岐性を誇る街、ともに生きる命を旨とされています。

この受取証は、お二人で1人型のパートナーとして、直営に協力し合う業種であると富澤されたことを強調して販売するものです。

他の会員力を有するものではありませんが、受取証の領取を受けた方は、上記の趣旨を御理解くださいようお願いします。

（発行：横浜市直営法人推進課）

(表面)

横浜市パートナーシップ宣誓書受領証明カード

横浜市パートナーシップ宣誓の取扱いに関する要綱の規定に基づき、お二人からパートナーシップ宣誓書を受領しました。

宣誓日 年 月 日 第 号

様 様

様 棒 文 子

(裏面)

このカードは、お二人が人生のパートナーとして、粗心に協力し合う関係であると宣言されたことを 横幅あわせて示すもののです。大切な方をありまするものはほれませんが、カードの表示を学んだ方は、 上記の方を御理解ください。(ほれませんお断り) 行�：横浜市市民局人権課	
本人	パートナー
※(　　)	※(　　)
住所	住所
生年月日	生年月日
※登録名を使用している場合、戸籍上の姓名	
(緊急連絡先) (記入は自由です)	
私共が「急病や怪我等」で万が一の場合、「パートナーへ連絡してください。」	
パートナー	本人
連絡先	自筆署名

▲ (見本)

横浜市パートナーシップ 宣誓書受領証明カード

▲ (見本) 渋谷区パートナーシップ証明書

▲ (見本) 横浜市パートナーシップ宣誓書受領証

(参考)パートナーシップに関する制度の状況④

<交付書類の例（証明書、受領証等）②>

- 交付書類として、パートナーシップ証明書や、宣誓が受理されたことを証する書類等がある。

(見本) 東京都パートナーシップ宣誓制度における宣誓・届出と受理証明書（案）

宣誓・届出
(案)



受理証明書
(案)

